

中央畜産研修施設の防疫対応について

令和7年4月
(独)家畜改良センター
中央畜産研修施設

中央畜産研修施設を利用する方は、防疫上等の理由から下記事項についてご確認の上、厳守をお願いします。

1. 研修施設に入所する当日は畜産関連施設等を訪問しないで下さい。
やむを得ず自宅の畜産施設を含む畜産関連施設等に訪問した場合は施設を退出した後に、携行品（時計、眼鏡等）の洗浄・消毒、着替え、入浴・洗髪等の防疫措置を確実に実施してから参加して下さい。
なお、畜産関連施設等で使用した衣類、靴及び物品は、中央畜産研修施設に持ち込まないで下さい（洗濯・消毒済みであっても使用できません）。
2. 畜産関連施設等に入った車両（公用車・通勤自家用車等）で参加する場合は、車両の洗浄・消毒を確実に実施してから参加して下さい。必要に応じて、中央畜産研修施設入場時に車両消毒を行う場合がありますのでご了承ください。
なお、豚熱が発生した都道府県の畜産関連施設に入った車両で入所する場合は、車両の洗浄・消毒を実施後、7日間以上空けた車両をご使用下さい。
3. 悪性伝染病の防疫作業に従事する場合は、作業後7日間以上空けてから研修に参加できるよう計画して下さい。
4. 以上その他に、現地研修や家畜を扱う実習が予定されている研修では、追加の参加条件や施設入所後の防疫措置をお願いすることがあります。

中央畜産研修施設の連絡先

〒961-8511 福島県西白河郡西郷村大字小田倉字小田倉原1番地
独立行政法人 家畜改良センター 中央畜産研修施設
メールアドレス kensyu@nlbc.go.jp
電話 0248-25-7060 FAX 0248-25-6755